

看護学科専門基礎科目・専門科目のコース構成

【H25カリキュラム(H31入学生用)】

コースの名称 及びコースの説明	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
(1)人間の理解と看護の基盤コース 看護の対象となる人間の全体像を理解し、看護を学ぶ上での基盤となる知識・技術を習得する。	人体の構造と機能Ⅰ	人体の構造と機能実習	臨床心理					
	人体の構造と機能Ⅱ	生涯人間発達Ⅰ		環境と放射線				
	国際保健医療活動	生涯人間発達Ⅱ		看護学基礎実習Ⅰ				
	看護学概論	セクシャリティと健康		看護情報論				
(2)看護実践の基盤コース 看護実践の基盤となる知識・技術・態度を習得する。		看護学基礎演習Ⅰ ヘルスアセスメント	看護過程論	看護学基礎実習Ⅱ		看護学基礎実習Ⅲ		
			看護学基礎演習Ⅱ 衛生・公衆衛生学	疫学・保健統計				
(3)健康障害と看護コース 健康障害をもつ対象の特性に応じた看護実践を展開する基盤となる知識を学習する。		健康障害の成り立ちⅠ 健康障害の成り立ちⅡ 人体の代謝と薬理 病原微生物と免疫	健康障害と治療Ⅰ 医科学総合科目Ⅰ	健康障害と治療Ⅱ 臨床栄養学	医科学総合科目Ⅱ			言語病理
(4)ライフサイクルに共通する看護コース ライフサイクルを通じた対象の特性に応じた看護援助に必要な知識・技術・態度を習得する。	リハビリテーション概論 精神看護学Ⅰ	地域リハビリテーション	障害者スポーツ	リハビリテーション看護論 精神看護学Ⅱ ウィメンズヘルス看護学Ⅰ	精神看護学Ⅲ ウィメンズヘルス看護学Ⅱ	精神看護学実習 ウィメンズヘルス看護学実習		家族看護学 がん看護
(5)ライフステージの看護コース 各ライフステージにある対象の特性に応じた看護援助に必要な知識・技術・態度を習得する。			成人看護学概論 成人看護学Ⅰ	小児看護学Ⅰ 老年看護学Ⅰ	小児看護学Ⅱ 成人看護学Ⅱ 老年看護学Ⅱ	小児看護学実習 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 老年看護学実習		
(6)地域社会の健康と看護コース 地域社会における健康問題に取り組むために必要な知識・技術・態度を習得する。			公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護学活動論Ⅰ 社会サポートシステム論	公衆衛生看護学活動論Ⅱ 産業・学校保健 産業・学校保健実習		公衆衛生看護学実習 公衆衛生看護学演習	
(7)総合応用看護コース これまでの学習を応用し発展的に看護をとらえ、さらにすべての知識や技術、態度を統合し、新たな課題や解決の方向性を見出せる能力を習得する。			医療とボランティア活動	在宅看護学	看護管理学		在宅看護学実習 看護学総合実習 看護学総括演習 看護研究	看護と意思決定論 地域在宅理学療法学特論
(8)IPEコース 多職種連携の意義、理念を理解し、保健・医療・福祉の場において、多職種との連携や相互補完、協働する態度及び能力を習得する。	チームワーク入門実習 ※1			保健医療とチームワーク演習 ※1				チーム医療演習
				国際多職種協働実習(1～4年)				
	※1基礎科目							